

2009年サンマッシュ夏期セミナー開催のご案内

平成21年6月吉日

全国サンマッシュ生産協議会
会長 森坪 清則
株式会社 北研
代表取締役社長 内堀 俊幸

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年（平成 20 年）の生シイタケ生産量は 70,217 トンであり一昨年対比 104.6%と 3,061 トン増加しています。このうち、菌床生産量は 55,266 トンで前年比 108%と 4,061 トンの大幅増加となりました。

一方、中国からの輸入量は 4,689 トンと前年（9,972 トン）に比べ 47%と激減しました。このことは、従来からの中国産農産物の基準を超える残留農薬や食品への不安、ポジティブリスト制度の導入、そして中国産生シイタケの輸入検査の強化に対して、輸出・輸入業者とも様子見の傾向が強くなっていることがあります。さらに、中国での価格がオリンピックを境に上昇傾向にあることも原因となっていると考えられます。

安全で安心な国産生シイタケ（サンマッシュ）への増産体制が期待される中、各地の生産体制が整備されつつありますが、今後も安定的で秩序ある生産体制の維持が必要かと存じます。

今年度の夏期セミナーは、1月の全国大会で実施しました「市場情勢と販売の方向」、「各種栽培方法の特徴と考え方」、「新しい栽培技術の紹介」を基本として、栽培の基礎と実践、品種と技術の使い分け、コスト削減の考え方と方向、そしてしいたけ市況の低迷にどのように対応するか等について説明します。

また、恒例の資機材の紹介をおこないます。

2009年夏期セミナー課題

1. サンマッシュ栽培の基本知識
2. 応用的な実践技術
3. 品種と技術の使い分け
4. コスト削減の考え方と方向
5. しいたけ市況の低迷に対応する提案
6. 資機材のご紹介

本年も会員相互の生産技術ならびに品質の向上と生産経営の効率化を目指し、「夏期セミナー」を開催いたします。

セミナーの開催方法は、会員各位が参加しやすいよう昨年同様、半日の日帰り研修を原則とし、交通の便の良好な会場を全国に 16 箇所選定いたしました。

一人でも多くの会員が参加されますようお願い申し上げます。

謹白